



発行所 岩室村役場
印刷所 巻・北洋印刷 K.K

No.217

岩室村の人口

(3月31日現在) 前月対比

男	4,484人	(+11)
女	4,874人	(-5)
計	9,358人	(+6)
世帯数	2,261世帯	(-4)

(住民基本台帳による)



道路は正しく歩こうね

和小で交通安全教室



新学期が始まってやがて一ヶ月、新一年生もだいぶ学校生活に慣れてきたようです。元気に登校する姿にたくましさを感じられるようになってきました。

交通事故が最も多いのです。そこでこの程、和納小学校では、全校児童を対象にして、交通安全教室を開き、低学年は、道路の正しい歩き方、高学年は、集団登校時の班長としての横断指導

の方法や自転車の安全な乗り方について勉強しました。——ホラ、もう一度右を

地域みんながこの子どもたちが交通事故にまきこまれないよう注意し合い見守ってやりたいものです。

一人ひとり担任の先生から指導を受ける新一年生たち、「いつものやさしい先生とチョッとちがうぞ」「そんな感じもったのでしょ、うか、一生懸命に、何回も何回も練習してました。——登下校の時は、今日勉強しようね——」「ハイ」先生と約束した児童たちです。

燃やすまい、みんなが来る山、歩く山

林野火災防止に

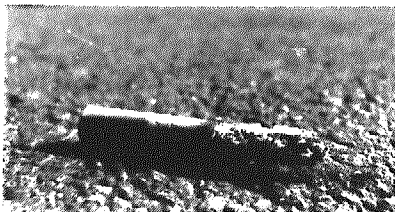
ご協力を!!

「サクラが咲いたら山火事に注意」これは山で働く人たちの合言葉です。

桜が咲き、やがて新緑の季節ともなると空気が乾燥し、行楽などで野山にでかける人も増え、たばこの投げ捨てやたき火の不始末などによって山火事が多く発生します。

昭和四十八年から五十二年までの林野火災統計をみますと、年間総発生件数の約四割が、この春先に集中しています。何げなく捨てた、たばこによって、手がつけられない程燃え広がってしまうという例が多いのです。

私たちに悪いとやすらぎを与えてくれる山——みんなが注意し合って、林野を山火事から守りましょう。



たばこの投げ捨ては
絶対やめよう